



考える子
やさしい子
たくましい子

角尾山

〈発行〉西脇市立芳田小学校

西脇市立芳田幼稚園

兵庫県西脇市落方町 236-3

1年間ありがとうございました

今年の冬も、寒波の襲来は厳しいものがあり、本校でもインフルエンザが猛威をふるいましたが、ようやく一段落しました。そんな厳しかった冬ですが、オオイヌノフグリの花もチラホラと咲き始め、春の訪れが着実に目の前に迫ってきているようです。子どもたちも春を待ち望みながら、1年間のまとめに取り組んでいます。それぞれの頑張りを確認しながら、新しい年度に向かっての総仕上げを行っているところです。

保護者の皆様、地域の皆様にはこの1年間、本学園の教育活動に多大のご理解とご支援、ご協力をいただき本当にありがとうございました。学校での子どもたちの頑張りを見ていただこうと、参観日や朗読会・音楽会・運動会などの行事や、年に2回ではありますが、オープンスクールを開催いたしました。多数のご参加ありがとうございました。こういった機会を通して、子どもたちを見守ってくださる芳田地区のあたたかい思いを感じることができました。

本年度も、学校から「学習のやくそく」や「家庭学習の手引き」などを発信していきました。また、「チャレンジタイム」や「読書タイム」など新しい取組を行うとともに、日々の授業の充実を目指し、職員一丸となって研鑽に努めてまいりました。こういった取組の成果が少しずつ表れ、子どもたちは、授業に一生懸命取り組むなかで、自身の力を伸ばし、学習に対する意欲や自信をつけていってくれました。

高学年を中心とした、自分たちの学校をよりよいものにしていこうとする取組もたくさん見られました。自分たちで考えた、「芳田っ子が守る『生活の約束』」もその一つです。また、行事を自分たちで計画し、最後までやり遂げようとする姿は、低学年の児童や幼稚園の園児たちのよい手本となり、「次は私たちが」というよい気風ができつつあるようです。また、多くの体育的な大会への参加や、様々な文化的な作品の制作や出品を通して、「芳田小」の名をより多くの人に知っていただけただけでなく、地道な積み上げの過程を大切にしたい取組を通して「芳田っ子」としての自覚や自信へとつながってくれたものと思っています。

いよいよ、6年間の締めくくりである卒業式が近づいてきました。17名の子どもたちが、お互いに切磋琢磨しながら成長し、その中で学んだことをしっかりと表現してくれると思っています。

取り組まなければならない課題も多く残っていますが、皆様から頂いたご意見を真摯に受け止め、よりよい芳田学園をみんなで作っていききたいと思います。今後とも、皆様方のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

（教頭 片岡啓三）

3月の行事予定



2日（月）	ありがとう集会 委員会活動	16日（月）	チャレンジタイム（高）
3日（火）	6年生を送る会	19日（木）	大掃除
5日（木）	こども貯金 チャレンジタイム（低）	20日（金）	登校指導 給食最終日 修了式（幼）
9日（月）	チャレンジタイム（高）	21日（土）	春分の日
10日（火）	登校指導	23日（月）	卒業証書授与式
11日（水）	3・11集会	24日（火）	修了式（小）
12日（木）	通学区児童会 チャレンジタイム（低）	25日（水）	春季休業開始（4/5まで）
13日（金）	こころの花の日 アルミ缶・キャップ回収日		始業式・・・4月6日（月） 入学式・・・4月7日（火）

*** 児童会選挙 ***

2月17日（火）に児童会選挙が行われ、新児童会役員が決まりました。6年生の児童会役員からバトンを受け取り、気持ちを引き締め、新リーダーとして活躍します。

旧児童会役員から一言

- ぼくは、人前に出て話をするのがとても苦手でした。でも、児童会役員になり挑戦を続けていくうちに、苦手を克服することができました。だから、皆さんもどんどん挑戦をし、芳田小のリーダーとしてがんばりながら、自分を伸ばしてってください。（内橋 亮哉）
- 芳田小学校の次のリーダーは、みなさんです。最初は上手くいかなくて辛いことがあるかもしれませんが、「決意」と「自信」をもって、全校生を引っ張ってってください。応援しています。（下原 咲彩）
- 芳田小学校のリーダーになったとき、私は「仲間と協力すること」を大切にしました。仲間の力は、大きいです。仲間を大切にしながら、芳田小学校のリーダーとしてがんばってください。（後藤 芽生）
- 児童会役員になってすぐのときは、集会や行事の司会進行をすると、はずかしがったり、あわてたりしていました。けれど、責任を果たしていく中で、だんだんうまくできるようになりました。みなさんなら、何事にもがんばれると思います。応援しています。（内橋 秀太）

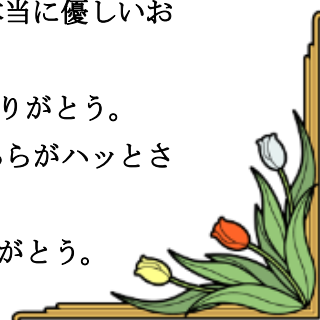
新児童会役員から一言

- ぼくは、チームワークを大切にできる学校にします。そのために、縦割り班で協力できる遊びを増やしていきます。僕自身も、言葉遣いに気をつけていきたいと思います。（八重 謙太郎）
- 笑顔があふれる学校にしたいです。そのために、みんなで一緒に遊べる時間を多くつくりたいです。みんなが笑顔になれるように、みんなで協力してがんばっていきます。（林 雛花）
- 思いやりのある学校をつくりたいです。そんな学校にするために、サッカーのように協力して平等で遊べる遊びを工夫するなどして、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。そして、自分自身も「思いやり」を大切にしていきます。（新田 太陽）
- 毎日が楽しいと思える学校にしたいです。そのために、宝探しなどみんなが楽しめるような遊びをしたいです。みんながうれしいと思う気持ちを引き出し、学校中を笑顔にできるようにがんばります。（宮丸 美柚）

*** 「こころの花」運動 ～保護者編～ ***

2月上旬に、保護者の皆様に依頼しました「こころの花運動」では、ご協力いただきありがとうございます。昇降口玄関の奥の階段横には、保護者の皆様の思いがこもった「こころの花」がいくつも咲いています。それらの内容はとても温かく、思わず微笑みがこぼれます。ぜひ今後も、家庭や地域を、子どもたちを輝かせる言葉であふれさせていきたいです。（4点、ご紹介いたします。）

- いつも弟が泣いていたら何とか泣きやまそうとがんばってくれてありがとう！本当に優しいお姉ちゃんやね。うれしいです。
- 疲れている時に「大丈夫」と声をかけてくれ、肩や腰をマッサージしてくれてありがとう。
- 素直にありがとうと、すぐに言えるのは素晴らしい事だと思います。いつもこちらがハッとさせられます。
- 買い物に行った時、重たい買い物袋を車まで持って行ってしてくれます。いつもありがとう。



西脇市内小・中学校読書感想文コンクール入賞者

1年 金須功有 2年 内橋慧悟 3年 石川里桜 4年 丸山創士 5年 内橋詠美 6年 荒木胡桃